

主な施策

新規で行う事業 **新規** や拡充した事業 **拡充** を中心にお知らせします。
 ※第6次幸手市総合振興計画前期基本計画における政策の主なものを < > 内に表示しています。

(単位：千円)

総務費

広報・広聴、企画、市税の賦課・徴収などに使われるお金

<市民が学び・市民が活躍できるまち>
 <市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち>

各種選挙の執行	107,561
デマンド交通の運行	15,016
公共施設個別計画の策定	6,483
新規 埼葛人権を考えるつどいの開催	3,461
運転免許証自主返納者への支援	1,530
新規 市民参画事業(PＲサポーターなど)	1,181
新規 移住促進空き家バンク仲介手数料の補助	450



【期日前投票所を増設】
 有権者の利便性向上を図るため、期日前投票所を増設し、市役所、エムスタウンマルエツ幸手上高野店および幸手駅東西自由通路に開設します。

衛生費

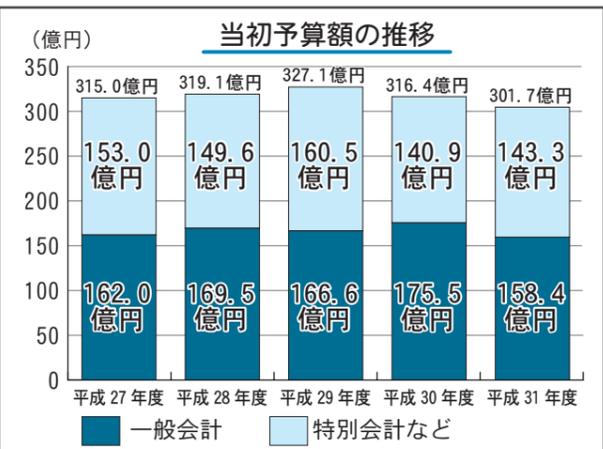
各種検診・予防接種、ごみ・し尿処理などに使われるお金

<いつまでも健康で安心して暮らせるまち>
 <だれもが快適に暮らせるまち>

合併処理浄化槽設置に対する補助	8,595
新規 生活排水処理基本計画の策定	4,400
拡充 不妊検査・治療費等の助成	3,202
新規 風しん抗体検査の実施	1,216
拡充 健康マイレージ事業	1,198
新規 3歳児健診眼科屈折検査の実施	428



【母と子の健康を守ります】
 乳幼児の健全な育成と子育てをサポートするため、乳幼児健診や産後ケア事業などを実施します。また、3歳児健診で眼科屈折検査を行い、眼科疾患の早期発見に努めます。



平成31年度の事業の一部を紹介しましたが、詳細については、市役所情報公開コーナー、各公民館、図書館のほか、市ホームページで公開の「予算書」・「幸手市の予算概要」をご覧ください。

また、市では、詳細な財政状況を把握し、計画的な財政運営を行うため、企業会計的手法を取り入れた平成29年度版連結財務書類を作成し、市ホームページで公開しています。

民生費

子育て支援や、障がい者・高齢者などの福祉に使われるお金

<いつまでも健康で安心して暮らせるまち>

子ども医療費の支給	156,306
放課後児童クラブの運営	103,099
新規 敬老会の開催	3,989
子ども・子育て支援事業計画の策定	2,974
新規 地域福祉計画の策定	2,530
新規 つながり安心ネットワーク事業	778



【子育て応援日本一をめざします】
 子育て支援の充実を図るため、子ども・子育て支援事業計画を策定します。その計画策定に関する基礎調査やパブリックコメントなどを実施します。

土木費

道路や橋、公園などの整備・維持管理に使われるお金

<安全・安心で環境にやさしいまち>
 <だれもが快適に暮らせるまち>

古川橋の架替工事	117,684
駅橋上化及び自由通路整備工事の負担金	87,000
道路の補修及び維持管理	77,373
公園の維持管理	61,873
市道1-2号線の舗装工事	30,000
新規 東西自由通路の維持管理	9,000



【幸手駅橋上駅舎および東西自由通路が完成】
 駅利用者の利便性向上のため、整備を進めてきました幸手駅橋上駅舎および東西自由通路が完成しました。

教育費

小・中学校、生涯学習、スポーツ振興などに使われるお金

<子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち>

小・中学校トイレの洋式化	133,591
公民館の運営	65,029
小・中学校の教室内エアコンの使用	65,002
幸手総合公園テニスコートの修繕	34,669
学校給食費の補助	23,029
新規 オリンピック・パラリンピック関連事業	2,205
セカンドブックスタート事業	525

【ベナン共和国との交流事業を実施】
 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるベナン共和国のホストタウンとして、ベナン共和国関係者との交流事業を実施します。

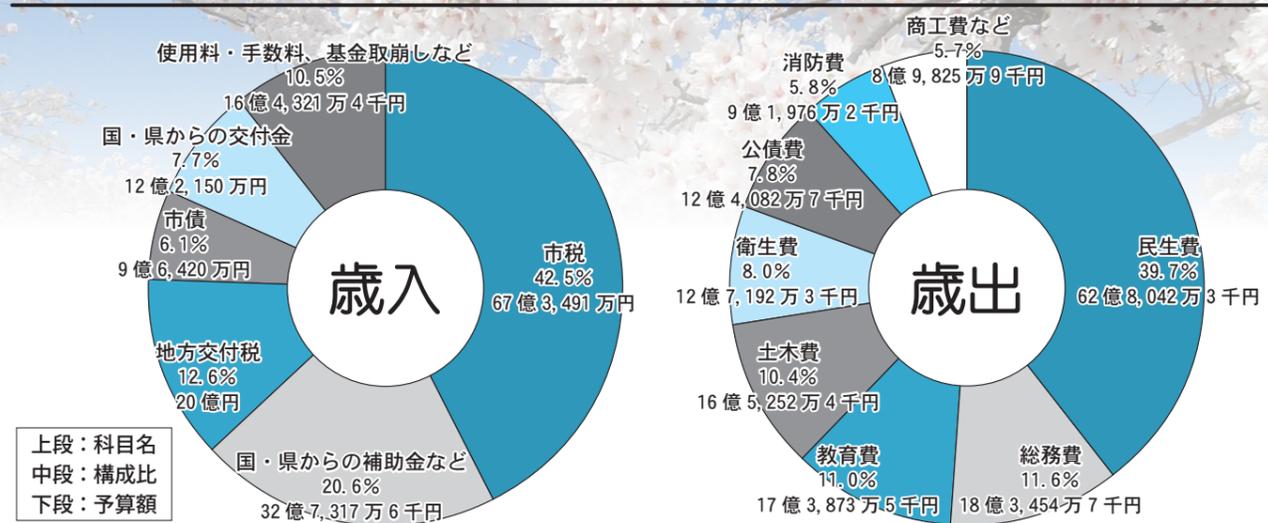
我が国の景気は、緩やかに回復しているとされており、本市においても市税は前年度当初予算比で5.4%の増加見込みと、幸手中央地区産業団地進出企業の操業開始などによる増収の兆しが見えてきています。

このような中、「幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、幸手市の魅力を発信するとともに、第6次幸手市総合振興計画の基本理念である「みんなてつくる 幸せを手にするまち 幸手」の実現をめざす予算を編成しました。

平成31年度 幸手市の予算

平成31年度予算が、平成31年第1回市議会定例会で可決され成立しました。ここでは、みなさんに納めていただく市税や国・県からの収入などの使いみちについてお知らせします。

一般会計(158億3,700万円) <対前年度比9.8%減>



特別会計など(143億3,429万1千円) <対前年度比1.7%増>

▼特別会計
 特定の収入を特定の目的のために使う場合など、一般会計と経理を区別するために設置する会計

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	62億4,745万8千円
後期高齢者医療特別会計	6億2,275万1千円
介護保険特別会計	37億7,082万2千円
農業集落排水事業特別会計	3,528万3千円
幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	4億6,174万7千円
合計	111億3,806万1千円

▼企業会計
 特別会計のうち、料金収入などでサービスを行う企業性格の強い会計

会計名・科目名	予算額	
水道事業会計	収益的収入	11億4,332万1千円
	収益的支出	11億281万3千円
	資本的収入	5,227万3千円
	資本的支出	5億1,478万4千円
支出合計		16億1,759万7千円
公共下水道事業会計	収益的収入	7億631万3千円
	収益的支出	7億678万1千円
	資本的収入	7億7,118万7千円
	資本的支出	8億7,185万2千円
支出合計		15億7,863万3千円

※資本的収支の収入と支出の差額については、内部留保資金などにより補てんされます。

問合せ 一般会計・特別会計について 財政課 ☎(43)1111 内線252・FAX(43)3783
 水道事業会計について 水道管理課 ☎(48)0050・FAX(48)0120
 公共下水道事業会計について 下水道課 ☎(47)3340・FAX(48)0120